

電機連合政治活動委員会 2023年定期総会報告

電機連合政治活動委員会
2023年2月27日

〒108-8326
東京都港区三田1-10-3
電機連合会館内
TEL 03-3455-6913
発行責任者 近藤 英弘

2023年2月27日に、電機連合政治活動委員会2023年定期総会を開催いたしました。
総会では、経過報告として、2022年①活動報告、②決算報告、③会計監査報告、審議事項として、2023年①活動方針、②予算、③役員体制、について報告・提案を行い、規約に基づき委嘱を決定した政治団体代表者10名と個人会員代表者8名、計18名の代議員から確認をいただきました。
以下、主な内容についてご報告をいたします。

1 2022年活動報告 (2022年1月1日～2022年12月31日)

電機連合政治活動委員会の2022年の活動状況を下記の通り報告しました。

1. 定期総会

2022年2月28日に電機連合会館において2022年政治活動委員会定期総会を開催しました。

総会代議員については、規約に基づき、「団体会員代表」10名、「個人会員代表」8名に委嘱しました。

なお、総会報告については、報告書を作成し、電機連合公式ホームページに掲載しました。

<次 第>

1. 会長挨拶
2. 経過報告
(1) 2021年活動報告
(2) 2021年決算報告
(3) 2021年会計監査報告
3. 審議事項
(1) 2022年活動方針に関する件
(2) 2022年予算に関する件
(3) 2022年役員体制に関する件

2. 臨時総会

電機連合第70回定期大会(2022年7月4日)での役員改選を受けて、電機連合政治活動委員会の役員変更を行うため、2022年12月13日に電機連合会館において臨時総会を開催しました。

総会代議員については、規約に基づき、「団体会員代表」16名、「個人会員代表」9名に委嘱しました。

<次 第>

1. 会長挨拶
2. 経過報告 臨時幹事会報告
3. 審議事項 役員変更に関する件

3. 幹事会

2022年1月25日に電機連合会館において、幹事会を開催しました。

役 職 名	現 行	新 規
会 長	近藤 英弘	近藤 英弘
幹 事	山中しのぶ	浦 誠治
幹 事	小澤 弘	小澤 弘
幹 事	佐藤 信也	佐藤 信也
幹 事(会計責任者)	秋 元成	溝上 靖浩
幹 事(会計職務代行)	浦 誠治	小島 隆洋
会計監査	近藤 正人	近藤 正人
会計監査	金子 富紀	金子 富紀

<次 第>

1. 会長挨拶
2. 経過報告
(1) 2021年活動報告
(2) 2021年決算報告
(3) 2021年会計監査報告
3. 総会の開催と代議員委嘱等について(案)
4. 審議事項
(1) 2022年活動方針に関する件(案)
(2) 2022年予算に関する件(案)
(3) 2022年役員体制に関する件(案)
5. 2022年電機連合政治活動委員会 加入目標値

4. 臨時幹事会

臨時総会の開催を確認するため、2022年11月28日に電機連合会館において、臨時幹事会を開催しました。

<次 第>

1. 臨時総会の開催と代議員委嘱について
2. 役員体制の変更について

5. その他の活動について

(1) 会員募集について

2022年も10万口を目標に会員拡大の取り組みを行いました。

2022年(2022年1月1日～2022年12月31日)の実績は76,526口、達成率79.4%となりました。

[目標と実績の推移]

取り組み期間	目標口数	実績口数	達成率
2015年 (2015年1月～2015年12月)	100,000	81,806	81.8%
2016年 (2016年1月～2016年12月)	100,000	81,085	81.1%
2017年 (2017年1月～2017年12月)	100,000	80,142	84.3%*
2018年 (2018年1月～2018年12月)	100,000	79,184	83.1%*
2019年 (2019年1月～2019年12月)	100,000	78,148	81.6%*
2020年 (2020年1月～2020年12月)	100,000	76,418	79.9%*
2021年 (2021年1月～2021年12月)	100,000	76,702	79.3%*
2022年 (2022年1月～2022年12月)	100,000	76,526	79.4%*

※: 直加盟組織の実在一般組合員数×17%に対する達成率

(2) 電機連合組織内議員等への支援について

- ①「矢田わか子」と明るい未来を創る会(矢田わか子後援会)への協力

電機連合組織内公認候補「矢田わか子」氏の支援を目的とし、矢田わか子後援会へ寄付を行いました。

②「浅野さとし後援会」への協力

電機連合組織内公認候補「浅野さとし」氏の支援を目的とし、浅野さとし後援会へ寄付を行いました。

③各自治体議員選挙対策

各地方選挙において、電機連合が公認・重点推薦した候補者に対する支援を目的とし、地方協議会政治団体および出身組織政治団体へ寄付を行いました。

(3) 地方協議会政治団体への支援について

電機連合各地方協議会政治団体に対し、事務所費等経費分として10万円の寄付を行いました。

2 2022年決算報告 (2022年1月1日～2022年12月31日)

電機連合政治活動委員会の2022年決算を下記の通り報告しました。

1. 収入について

- 個人会員会費として、28組織、2,142口、2,142,000円の入金がありました(電機連合本部・関係会社分含む)。
- 団体会員寄付として、18政治団体、74,384口、74,384,000円の入金がありました。
- 利息収入として、2,771円の入金がありました。
- 合計76,528,771円の収入がありました。前年繰越金300,216,653円をあわせると、総計376,745,424円となります。

2. 支出について

- 事務所費としてコピー・FAX使用料5,000円、および電機連合本部に対する事務作業机1名分の面積に相当する賃借料14,520円を支出しました。

- 電機連合機関会議と同日に開催し、WEB併催としたため組織活動費の支出はありませんでした。
- 機関紙等の発行その他事業費については、宣伝事業費として総会報告書作成費26,400円を支出しました。
- 寄付金については、①地方選挙の組織内公認候補、重点推薦A候補に対する地協政治団体および出身組織を母体とする政治団体への寄付金28,700,000円、②地協政治団体への事務所経費等の定額寄付金3,500,000円、③組織内議員の後援会に対する寄付金15,000,000円、④その他の経費550円、合計47,200,550円を支出しました。
- 合計47,246,470円の支出がありました。次年繰越金329,498,954円をあわせると、総計376,745,424円。

2022年決算

(自2022年1月1日～至2022年12月31日)

収入の部			
勘定科目	2022年予算 (円)	2022年実績 (円)	執行率
前年繰越金	300,216,653	300,216,653	100.0%
個人会員会費・寄付 団体会員寄付	100,000,000	2,142,000 74,384,000	76.5%
利息	3,000	2,771	92.4%
収入合計	400,219,653	376,745,424	94.1%

支出の部			
勘定科目	2022年予算 (円)	2022年実績 (円)	執行率
経常経費	50,000	19,520	39.0%
備品・消耗品費	30,000	—	0.0%
事務所費	20,000	19,520	97.6%
政治活動費	102,100,000	47,226,950	46.3%
組織活動費	2,000,000	—	0.0%
機関紙等の発行その他事業費	100,000	26,400	26.4%
寄付金・交付金(経費含む)	100,000,000	47,200,550	47.2%
次年繰越金	298,069,653	329,498,954	110.5%
支出合計	400,219,653	376,745,424	94.1%

3 2023年活動方針に関する件

2023年活動方針を下記の通り提起し、確認されました。

1. 電機連合公認候補者への支援

地協政治団体・出身組織を母体とする政治団体に対し、電機連合本部の公認決定に基づき、寄付を行います。

2. 電機連合重点推薦候補者への支援

地協政治団体に対し、電機連合本部の重点推薦の決定に基づき、寄付を行います。

3. 組織内・協力国会議員への支援

電機連合の組織内国会議員および協力国会議員の後援会に対し、寄付を行います。なお、協力国会議員への寄付については、電機連合の政策実現に向けた連携の度合いも踏まえて判断します。

4. 国民民主党との連携・支援・協力について

国民民主党に対して、党勢のさらなる拡大を期待するとともに、働く者・生活者の視点に立った政策・制度要求の実現に向け、国民民主党議員との連携・支援・協力を深めていきます。

5. 政治団体の会員拡大について

組織内議員や協力議員の活動を資金面で支えるためには、電機連合政治活動委員会の会員拡大に向けた取り組みが大変重要です。

電機連合政治活動委員会の取り組み期間は、政治資

金規正法の収支報告期間である1月1日から同年12月31日としています。今期間の目標値については10万人(口)とし、政策委員組合、中堅・中小组合の区別なく一律で実在組合員数の17%に設定します。

また、目標必達に向けては、下記の考え方で取り組みます。

- ①個人会員については、個別のオルグの中で取り組みを進めます。特に目標大幅未達成組合については、組織オルグを実施する際に、役員・執行部に対し、個人会員登録を要請するとともに、今後の取り組み計画を確認します。
- ②政策委員組合のうち、政治団体未設立組合については、設立の重要性を再度認識してもらうためにオルグの際に周知します。
- ③各種会議において、会員拡大の要請・取り組みの徹底を図ります。
- ④電機連合と連携し、電機連合機関誌・紙やYOU・Iネット等で労働組合の政治活動に組み込む意義、政治団体の設立の趣旨・意義等について引き続き周知徹底を行います。

6. コンプライアンス重視の取り組み

労働組合の政治活動については、組合員はもとより、国民からも注視されることを十分に認識し、引き続きコンプライアンスを徹底した取り組みを進めていきます。

4 2023年予算に関する件 (2023年1月1日~2023年12月31日)

2023年予算を下記の通り提起し、確認されました。

1. 収入について

- 2023年の前年繰越金は、対前年(2022年)比、約2,928万円増の329,498,954円となります。
- 会員口数は当初の計画通り10万口を目標とし、個人会員会費と団体会員寄付をあわせて、100,000,000円を計上します。
- 利息収入として、前年実績を基に3,000円を計上します。

2. 支出について

- 備品・消耗品費については、前年(2022年)同様の30,000円を計上します。
- 事務所経費については、4月までは電機連合に対する事務作業机1名分の面積に相当する賃借料、5月以降はキャビネット1棚分に相当する使用料およびコピー・FAX使用料等の事務経費として、20,000

円を計上します。

- 組織活動費については、総会、幹事会の会議関係費や名簿管理システム保守料、および渉外費等として、2,000,000円を計上します。
- 機関紙等の発行その他事業費については、宣伝事業費として、前年同様100,000円を計上します。
- 寄付金については、①国政選挙(衆議院議員選挙)対策費20,000,000円、②国政選挙(参議院議員選挙)対策費30,000,000円、③地方選挙の組織内公認候補、重点推薦A候補に対する地協政治団体および出身組織を母体とする政治団体への寄付金6,000,000円、④地協政治団体への事務所経費等の定額寄付金3,500,000円、⑤組織内議員および公認候補予定者の後援会に対する寄付金20,000,000円、⑥協力国会議員の政治団体に対する寄付金9,000,000円、⑦予備費20,000,000円、計108,500,000円を計上します。

また、下記の通り、代議員からの意見提起があり、幹事が答弁しました。

代議員：予算案における参院選対策費3千万円については予備的措置として承知したが、今後の参院選への取り組みの方向性を早期に示されるよう、引き続きの検討をお願いしたい。

幹事：参院選への候補者擁立は今後も政策制度実現に向けて有効と考えており、そのためにも不退転の決意で組織力強化・政治活動の日常化の取り組みを進めていかなければならない。今後の具体的な対応は、電機連合の取り巻く情勢・環境を踏まえ、7月の定期大会の決議内容を注視しつつ、全体に諮りながら、取り組みを進めていきたい。

代議員：あわせて、今後の電機連合の政治活動がどのようにあるべきか、2010年策定の「電機連合政治方針」にも立ち戻りながら論議を深めていくことが必要なのではないか。

幹事：ご指摘のとおり「電機連合政治方針」については策定から12年経過しており、現在、政治委員会において昨今の政治情勢をふまえた見直しの検討を行っているところである。電機連合政治活動委員会として、この政治方針の改定論議とも連携を図りつつ、政策制度実現を見据えた浄財の有効活用を検討していきたい。

2023年予算

(自2023年1月1日～至2023年12月31日)

収入の部				支出の部			
勘定科目	2023年予算 (円)	2022年実績 (円)	増減	勘定科目	2023年予算 (円)	2022年実績 (円)	増減
前年繰越金	329,498,954	300,216,653	29,282,301	経常経費	50,000	19,520	30,480
個人会員会費・寄付	100,000,000	2,142,000	23,474,000	備品・消耗品費	30,000	—	30,000
団体会員寄付		74,384,000		事務所費	20,000	19,520	480
利息	3,000	2,771	229	政治活動費	110,600,000	47,226,950	63,373,050
収入合計	429,501,954	376,745,424	52,756,530	組織活動費	2,000,000	—	2,000,000
				機関紙等の発行その他事業費	100,000	26,400	73,600
				寄付金・交付金(経費含む)	108,500,000	47,200,550	61,299,450
				次年繰越金	318,851,954	329,498,954	△ 10,647,000
				支出合計	429,501,954	376,745,424	52,756,530

5 2023年役員体制に関する件

2023年役員体制を下記の通り提起し、確認されました。

2023年役員体制

役職名	氏名	組織名・役職
会長	近藤 英弘	電機連合 副中央執行委員長
幹事	浦 誠治	電機連合 書記次長
幹事	小澤 弘	電機連合 専門部長
幹事	佐藤 信也	電機連合神奈川地協 事務局長
幹事(会計責任者)	溝上 靖浩	電機連合 中央執行委員(政治センター長)
幹事(会計職務代行)	小島 隆洋	電機連合 中央執行委員
会計監査	近藤 正人	電機連合埼玉地協 事務局長
会計監査	金子 富紀	電機連合東京地協 事務局長